

I 事業の概要

1 事務局

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団は、鎌倉地域の芸術文化の向上と振興、創造的な芸術文化活動の育成支援、国内外の優れた芸術文化の紹介を使命として運営しています。令和3年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、中止や延期した事業もありますが、with コロナを目指し、前年度に引き続き Web 配信などの取り組みを継続しました。

鎌倉文学館と鏑木清方記念美術館の二つの文化施設の管理運営においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、前年度に引き続き各施設の来場者数は、新型コロナウイルスの影響の無い平年度に比べ大幅減となりました。

主催及び共催事業では、昨年度、感染拡大により延期した伝統芸能鑑賞会を鑑賞創造事業として開催し、間隔を空けての座席販売など感染防止対策を徹底しながら実施しました。そのほか、実行委員会形式の鎌倉芸術祭、鎌倉俳句&ハイク事業の事務局として、コロナ感染状況を鑑みながら各事業を実施しました。

さらに鎌倉芸術館第6期指定管理期間の指定管理者として指名による応募をおこない、提案書の提出、ヒアリングを経て指定管理者として選定されました。1月からは前指定管理者からの引継ぎ及び4月以降に施設を利用する利用者との打ち合わせ業務等を行い、速やかな業務移行を行うため、準備を進めました。

(1) 鑑賞創造事業

ア 主催・共催事業

①	伝統芸能鑑賞会 第六回鎌倉笑輪会「演芸玉手箱」 出演：柳家権太楼（落語）、一龍斎春水（講談）、玉川奈々福（浪曲）、 宮田陽・昇（漫才）、長井好弘（演芸評論家） → 玉川奈々福（浪曲）が新型コロナウイルス濃厚接触者のため出演見合わせ 代演 澤雪絵（浪曲） 令和3年8月28日（土）鎌倉芸術館小ホール 入場者 100人
---	---

イ 第十六回鎌倉芸術祭

第十六回鎌倉芸術祭は、下記のとおり実施いたしました。

①	第十六回鎌倉芸術祭実行委員会の運営 ・実行委員会 5回開催 「鎌倉彫資料館」にて開催 ・オープニングレセプションは前年度に続き、感染防止のため中止。
②	イベント開催事業 新型コロナウイルス感染防止対策を徹底のうえ、参加団体による下記の19イベントが開催されました。

イベント	開催日	会場
田中絹代「女優として監督として」	9/17～12/12	川喜多映画記念館
鎌倉能舞台『能を知る会』	10/6・11/3	鎌倉能舞台
音楽の夕べ～篠笛コンサート	10/8・10/23	一条恵観山荘
原田寛写真展「古都憧憬」	10/13～10/18	長寿寺
“荻江節 “コンサート	10/16	浄智寺
大竹正芳ライブ&作品展	10/16～11/24	龍寶寺
「長谷寺本尊」特別公演会	10/18	長谷寺
小林真理「ベルエポックオペレッタ」	10/13	鎌倉生涯学習センター
長谷寺特別参拝	10/31・11/7, 14	長谷寺
「揚琴の調べ」・「石の彫刻展」	11/6・11/7, 10	浄智寺
「僧侶と巡る十三仏」	11/10, 11	市内十三寺院
「つむぐ音の和」チェコ音楽の魅力	11/13, 14	カノンハウス鎌倉
御本尊造立 1300年 アートトーク	11/18	長谷寺
音絵巻 鎌倉	11/21	浄智寺
第63回「鎌倉薪能」	11/12以降	オンライン無料配信
5人の女流画家“新・五媛展”	11/27～12/5	鎌倉パークホテル
第16回鎌倉歌壇さきがけ歌会	11/30	鎌倉生涯学習センター
ヴァイオリニスト天満敦子コンサート	12/14	鎌倉能舞台
甘露・KANRO—水をめぐる映像の物語	12/17～22	浄智寺

ウ 鎌倉俳句&ハイク事業

①	鎌倉俳句&ハイク実行委員会の運営 実行委員会2回開催
②	投句ポストの句の回収、各季入選作品の選考と発表 年4回(5月、8月、11月、2月) 年間投句数 11,246句
③	鎌倉駅地下道ギャラリー50への各季入選作の掲示と事業の周知 令和3年5月25日(火)～5月31日(月)

④	鎌倉俳句&ハイク年間大賞表彰 新型コロナウイルス感染拡大防止のため式典中止、賞品及び賞状の郵送による表彰実施
---	---

(2) 鑑賞創造事業（後援事業）

①	「吉里吉里忌 2021」 主催者：吉里吉里忌実行委員会/山形県川西町/井上事務所 縁のあるゲストが様々な視点から井上ひさしを語る講演会 令和3年4月10日（土）～11日（日） 川西町フレンドリープラザ
②	「矢野颯子リサイタル in 鎌倉 2021」 主催・企画制作：岩神六平事務所 Rock' n' Blue 矢野颯子のピアノ弾き語りによるアコースティック・コンサート 令和3年12月24日（金） 19:00 開演 鎌倉芸術館 小ホール
③	「第0回かま展」 主催：かま展実行委員会 鎌倉・湘南地域の芸術家を対象とした公募展 令和4年1月21日（金）～2月14日（月） 佐助カフェ
④	「音楽の流れる講演会 2021 アニバーサリー」 主催：村田良策記念アトリエ M 美術史を中心とした近代史 200 年分の映像と音楽を交えた講演会 令和4年2月26日（土） 14：00 開演 鎌倉生涯学習センターホール
⑤	「サテライト蔵と現代美術展-鎌倉-」 主催：蔵と現代美術展実行委員会 旧川喜多別邸における現代美術展 令和4年3月24日（木）～27日（日） 川喜多映画記念館（旧川喜多邸別邸・旧和辻邸）

(3) 管理

ア 鎌倉芸術館指定管理応募事務

令和4年度から令和8年度までの第6期鎌倉芸術館指定管理者に指名により応募し、下記の日程で指定管理者に選定されました。

（応募団体「鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体」）

令和3年8月6日 鎌倉市芸術館の第6期指定管理期間の業務について(協議)

令和3年9月2日 鎌倉市芸術館第6期指定管理期間の指定管理者提案者の指名について(通知)

令和3年9月3日 鎌倉芸術館第6期指定管理期間指定管理者提案要項受領

令和3年10月20日 プロポーザル提案書及び法人等に関する書類提出
令和3年10月29日 鎌倉市芸術館指定管理者選定委員会ヒアリング出席
令和3年11月9日 鎌倉市芸術館の指定管理者の審査結果について（通知）受領
令和3年12月20日 指定管理者指定書受領

イ その他

鎌倉芸術館の指定管理業務が追加となったことにより、組織および諸規程の変更、追加をおこなうとともに公益認定事業の変更申請の準備を進めました。

また法令、定款や諸規程を遵守するとともに、厳正な会計処理をおこない、これらについて神奈川県および鎌倉市に対し、定期提出書類により報告しました。

2 鎌倉文学館

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響は大きく、年間の来館者は4万9974人と、新型コロナウイルス感染症流行前の半数以下に留まりました。

春は、太宰治、川端康成ら鎌倉ゆかりの作家の様々な気持ちを日記や手紙などの資料から紹介しました。夏の子ども向け展覧会は、昨年中止した絵本作家のとよたかずひこさんの展覧会を開催しました。秋は、来鎌105年を記念し芥川龍之介の鎌倉時代を紹介しました。冬は収蔵品展として、当館所蔵の資料から作家がコレクションした書画などを紹介しました。

教育普及事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子ども向けのイベントや鎌倉を巡る文学スタンプラリーを中止しました。そのほかの講座については、令和2年度に引き続きYouTubeでの動画配信を行いました。視聴回数が1000回を超える講座もあり、多くの方に、より簡便に文学と親しむ機会を提供することができました。

(1) 展示事業

①	収蔵品展「作家 身のまわり その2」 ※令和3年1月5日(火)から継続 令和3年4月1日(木)～4月11日(日) 10日 (同時開催 ミニ特集「関東大震災をこえて～久米正雄」 常設展示室3) (同時開催 ミニ特集「全米図書賞(翻訳文学部門)受賞記念 柳美里」 常設展示室3) 1,126人
②	特別展「作家のきもち」 令和3年4月17日(土)～7月4日(日) 73日 (同時開催 ミニ特集「生誕120年 村山知義」 常設展示室3) 13,940人
③	特別展 子どもたちへ、未来へシリーズ10「とよたかずひこの世界」 特別協力：とよたかずひこ(絵本作家) 令和3年7月10日(土)～9月20日(月・祝) 64日 (同時開催 ミニ特集「オリンピックと文学者 谷譲次とアムステルダムオリンピック」 常設展示室3) 7,549人
④	特別展「来鎌105年 芥川龍之介と鎌倉 心の軌跡」 令和3年10月3日(日)～12月23日(木) 75日間 (同時開催 ミニ特集「生誕130年 久米正雄」 常設展示室3) 16,710人

⑤	<p>収蔵品展「作家のコレクション」 令和4年1月4日(火)～3月31日(木) 77日 ※令和4年4月10日(日)まで継続 (同時開催 常設展示室3 ミニ特集「没後40年 小林秀雄」1月4日(火)～3月4日(金) ミニ特集「関東大震災をこえて～久米正雄」3月5日(土)～3月31日(木)) 10,649人</p>
⑥	<p>常設展「鎌倉ゆかりの文学」 ※展示替 6月、8月、10月、12月 令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)</p>
⑦	<p>常設展 ミニ特集「全米図書賞(翻訳文学部門)受賞記念 柳美里」常設展示室3 ※令和3年1月5日(火)から継続 令和3年4月1日(木)～4月11日(日) ※収蔵品展「作家 身のまわり その2」と同時開催</p>
⑧	<p>常設展 ミニ特集「関東大震災をこえて～久米正雄」全国文学館協議会共同展示 常設展示室3 ※令和3年3月6日(土)から継続 令和3年4月1日(木)～4月11日(日) ※収蔵品展「作家 身のまわり その2」と同時開催</p>
⑨	<p>常設展 ミニ特集「生誕120年 村山知義」常設展示室3 令和3年4月17日(土)～7月4日(日) ※特別展「作家のきもち」と同時開催</p>
⑩	<p>常設展 ミニ特集「オリンピックと文学者 谷譲次とアムステルダムオリンピック」常設展示室3 令和3年7月10日(土)～9月20日(月・祝) ※特別展「とよたかずひこの世界」と同時開催</p>
⑪	<p>常設展 ミニ特集「生誕130年 久米正雄」常設展示室3 令和3年10月3日(日)～12月23日(木) ※特別展「来鎌105年 芥川龍之介と鎌倉 心の軌跡」と同時開催</p>
⑫	<p>常設展 ミニ特集「没後40年 小林秀雄」常設展示室3 令和4年1月4日(火)～3月4日(金) ※収蔵品展「作家のコレクション」と同時開催</p>
⑬	<p>常設展 ミニ特集「関東大震災をこえて～久米正雄」全国文学館協議会共同展示 常設展示室3 ※令和4年4月10日(日)まで継続 令和4年3月5日(土)～3月31日(木) ※収蔵品展「作家のコレクション」と同時開催</p>

開館日数 299日、年間入館者数 49,974人(1日平均 167人)

(2) 普及事業

ア 文学講演会

①	文学講演会「対談 作家のきもち」 ※動画配信 講師：萩原朔美（前橋文学館館長、映像作家）、富岡幸一郎（当館館長） 令和3年7月6日(火)～8月31日(火)配信 再生回数のべ159回
②	文学講演会「絵本創り いっしょけんめい」 講師：とよたかずひこ（絵本作家） 令和3年8月8日（日） 会場：鎌倉商工会議所ホール 23人

イ 文学講座

①	文学講座「自作を語る 大崎梢」 ※動画配信 講師：大崎梢（作家） ※令和3年3月3日(水)から継続 令和3年4月1日(木)～4月30日(金)配信 令和3年度再生回数のべ50回（配信全期間のべ170回）
②	朗読ワークショップ「声に出して読む川端康成」 ※動画配信 講師：鈴木佳由（演劇集団 円） ※令和3年3月26日(金)から継続 令和3年4月1日(木)～5月6日(木)配信 令和3年度再生回数のべ67回（配信全期間のべ104回）
③	古典講座「芭蕉の鎌倉」 ※動画配信 講師：長谷川權（俳人） ※令和3年3月27日(土)から継続 令和3年4月1日(木)～5月9日(日)配信 令和3年度再生回数のべ284回（配信全期間のべ592回）
④	文学講座「君星なりきー夫婦愛の深化ー」 ※動画配信 講師：今野寿美（歌人） 令和3年5月3日(月)～7月4日(日)配信 再生回数のべ1,066回
⑤	自作を語る「オープニング記念ギャラリートーク」 講師：とよたかずひこ（絵本作家） 令和3年7月11日(日)（2回／1日） 会場：鎌倉文学館特別展示室 30人 →人数を制限して実施したため、イベントの様子を動画配信 令和3年7月18日(日)～9月20日(月・祝)配信 再生回数のべ360回

⑥	文学講座「芥川龍之介とパンデミック」 ※動画配信 講師：宮坂覺（フェリス女学院大学名誉教授） 令和3年12月16日(木)～令和4年3月31日(木)配信 再生回数のべ 650回
⑦	古典講座「芥川龍之介と芭蕉」 ※動画配信 講師：伊藤一郎（東海大学名誉教授） 令和3年12月16日(木)～令和4年3月31日(木)配信 再生回数のべ 269回
⑧	朗読ワークショップ「声に出して読む夏目漱石」 ※動画配信 講師：鈴木佳由（演劇集団 円） 令和4年3月10日(木)～3月31日(木)配信 ※令和4年6月30日(木)まで継続予定 再生回数のべ 87回
⑨	古典講座「古文書と文学から読み解く鎌倉時代の始まり」 ※動画配信 講師：古川元也（日本女子大学教授） 令和4年3月10日(木)～3月31日(木)配信 ※令和4年7月31日(日)まで継続予定 再生回数のべ 107回

ウ 資料解説講座

①	資料解説講座「花と文学 与謝野晶子」 ※動画配信 講師：鎌倉文学館職員 ※令和3年3月31日(水)から継続 令和3年4月1日(木)～5月16日(日)配信 ※期間終了後も市民サービスのため配信を継続 令和3年度再生回数のべ 100回 (3/31～5/16 のべ 111回)
②	資料解説講座「作家身のまわり」 ※動画配信 講師：鎌倉文学館職員 ※令和3年3月31日(水)から継続 令和3年4月1日(木)～5月16日(日)配信 ※期間終了後も市民サービスのため配信を継続 令和3年度再生回数のべ 126回 (3/31～5/16 のべ 140回)
③	資料解説講座「津村信夫あてハガキ」 ※動画配信 講師：鎌倉文学館職員 令和4年3月26日(土)～3月31日(木)配信 ※期間終了後も市民サービスのため配信を継続 再生回数のべ 27回

④	<p>資料解説講座「芥川龍之介 原稿『しるこ』」 ※動画配信</p> <p>講師：鎌倉文学館職員</p> <p>令和4年3月31日(木)配信</p> <p style="text-align: right;">※期間終了後も市民サービスのため配信を継続 再生回数のべ41回</p>
---	--

エ 資料調査講座

①	<p>資料調査講座「正岡子規書簡」</p> <p>講師：鎌倉文学館職員</p> <p style="text-align: right;">※令和3年3月31日(水)から継続</p> <p>令和3年4月1日(木)～5月16日(日)配信</p> <p style="text-align: right;">※期間終了後も市民サービスのため配信を継続 令和3年度再生回数のべ173回 (3/31～5/16のべ188回)</p>
②	<p>資料調査講座「高浜虚子書簡」</p> <p>講師：鎌倉文学館職員</p> <p>令和4年3月31日(木)配信</p> <p style="text-align: right;">※期間終了後も市民サービスのため配信を継続 再生回数のべ30回</p>
③	<p>資料調査講座「芥川龍之介書簡」</p> <p>講師：鎌倉文学館職員</p> <p>令和4年3月31日(木)配信</p> <p style="text-align: right;">※期間終了後も市民サービスのため配信を継続 再生回数のべ56回</p>

オ 文学散歩

①	<p>文学散歩1「長谷周辺」</p> <p>令和3年5月12日(水)、18日(火)</p> <p>※5月13日(木)、19日(水)は雨天のため中止</p> <p>講師：鎌倉文学館職員</p> <p>(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、定員を制限して実施)</p> <p style="text-align: right;">19人</p>
②	<p>文学散歩2「由比ガ浜周辺」</p> <p>令和3年11月10日(水)、11日(木)、16日(火)、17日(水)</p> <p>講師：鎌倉文学館職員</p> <p>(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、定員を制限して実施)</p> <p style="text-align: right;">33人</p>
③	<p>文学散歩3「稲村ガ崎周辺」</p> <p>令和4年3月9日(水)、10日(木)、15日(火)、16日(水)</p> <p>講師：鎌倉文学館職員</p> <p>(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、定員を制限して実施)</p> <p style="text-align: right;">47人</p>

カ こども向けイベント

①	おはなし会「とよたかずひこさんのおはなし会」 講師：とよたかずひこ(絵本作家) 令和3年7月25日(日)、8月1日(日)、22日(日)、9月19日(日) (2回/1日) 会場：鎌倉文学館 講座室	104人
②	こども向けワークショップ →中止(新型コロナウイルス流行下におけるこどもの安全確保のため)	

キ スタンプラリー

①	夏の文学館 スタンプラリー2021 神奈川近代文学館、町田市民文学館ことばらんど 3館を廻るスタンプラリー 令和3年7月10日(土)～10月3日(日)	
②	鎌倉はせのわ 梅まぢめぐり スタンプラリー 令和4年1月22日(土)～3月13日(日)	

ク その他 教育普及活動

①	ギャラリートーク 毎週土・日曜日、祝日 解説：鎌倉文学館職員 →中止(新型コロナウイルス流行下における来館者の安全確保のため)	
②	教員研修(中学校・高校)の受け入れ 令和3年7月1日(木) 中学校教員2人 令和3年8月7日(土)～8日(日)、8月19日(木)～20日(金) 高校教員2人	
③	社会体験研修(高校生)の受け入れ 令和3年7月22日(木)～24日(土) 高校生5人 令和3年8月11日(水)～12日(木)、18日(水)～19日(木) 高校生4人	
④	学芸員実習の受け入れ 令和3年7月28日(水)～30日(金)・8月3日(火)～8月5日(木) 大学生4人	
⑤	インターンシップ(大学生)の受け入れ 令和3年8月10日(火)～9月14日(火) 期間中14日ずつ 大学生2人	
⑥	第10回鎌倉文学館こども文学賞 全国の小学生、中学生から詩を募集。 募集期間：令和3年7月1日(木)～9月10日(金) 審査員：三木 卓(作家・詩人)、角野栄子(童話作家)、 富岡幸一郎(文芸評論家・鎌倉文学館館長) 賞：小学生の部、中学生の部 各 大賞1名、入賞10名 応募総数：小学生の部157作品、中学生の部607作品 表彰式：令和3年12月7日(火)～令和4年1月31日(月)配信 (新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため動画配信)	再生回数のべ274回

(3)連携事業

①	番組出演 鎌倉 FM「鎌倉シーサイドステーション」 令和3年4月から令和4年3月まで毎月1回放送 出演者：鎌倉文学館職員	
②	企画協力（執筆） 一般財団法人康信会鎌倉霊園 「鎌倉ゆかりの文学者」（広報誌「鎌倉逍遥」に連載） 年6回	
③	スタンプラリー 神奈川近代文学館、町田市民文学館ことばらんど 「夏の文学館 スタンプラリー2021」 令和3年7月10日(土)～10月3日(日)	台紙配布数 2,133 枚
④	共催イベント 公益財団法人川端康成記念会 「川端康成邸 庭園公開」 令和3年11月13日(土) (2回/1日)	18 人
⑤	イベント協力 鎌倉はせのわ「梅まちめぐり」 令和4年1月22日(土)～3月13日(日) 「梅」にまつわるミニ展示、スタンプラリー、パンフレット持参で50円割引	
⑥	出張講座 玉縄すこやかセンター 講座「夏目漱石」全4回 令和3年6月17日(木)、7月1日(木)、15日(木)、29日(木) 講師：鎌倉文学館職員	のべ 36 人
⑦	連携企画 鎌倉芸術館 講座「シューマンと芥川龍之介」 ※動画配信 講師：浦久俊彦（文化芸術プロデューサー）、富岡幸一郎（当館館長） 令和3年10月13日(水)～12月23日(木)配信	再生回数 のべ 582 回
⑧	出張講座 玉縄すこやかセンター 講座「芥川龍之介と鎌倉」全4回 令和3年10月28日(木)、11月11日(木)、25日(木)、12月9日(木) 講師：鎌倉文学館職員	のべ 34 人
⑨	ワークショップ「鎌倉彫の小皿を彫ってみよう」 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：赤井裕明(鎌倉彫資料館館長) 令和4年3月26日(土)	5 人

(4) 調査研究事業

ア 図録等の製作

①	図録『作家のきもち』(1,000部)
②	図録『来鎌150年 芥川龍之介と鎌倉 心の軌跡』(1,000部)

イ レプリカの作製

①	芥川龍之介 原稿「手巾」冒頭
---	----------------

ウ 所蔵資料の修繕

①	菊岡久利 軸装(紙)「薊 時来独咲 残庵」軸装(布)へ
---	-----------------------------

エ 外部への発表

①	全国文学館協議会紀要第15号 「小津安二郎、1950(昭和25)年の日記について」
---	--

オ 資料のデータベース化について

計画にもとづき資料のデータ化を進めました。

(5) その他

ア 庭園を活用した広報活動

春のバラ開花時期に毎年開催している「バラまつり」は、昨年はコロナウイルス感染症拡大防止のための休館により中止しましたが、令和3年度は5月11日(火)～6月13日(日)に開催しました。コンサートなどのイベントは行わず、予定していた鎌倉彫ワークショップは共催の鎌倉彫資料館と協議し冬に延期し開催、鎌倉ゆかりのバラの販売のみ行いました。

秋のバラ開花時期に毎年開催している「文学館フェスティバル」は、令和2年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み中止しました。

イ 記念日に関連した広報宣伝

①	鎌倉文学館でクリスマス 令和3年12月1日(水)～23日(木) 常設展示室
②	愛は言葉だ!文豪のハートにふれるバレンタイン&ホワイトデー 令和4年1月22日(土)～3月13日(日) 常設展示室 「文豪の愛の言葉おみくじ」の実施(参加人数4,974人)

ウ 鎌倉文学館外での広報宣伝

①	ギャラリー50への掲示 鎌倉文学館の事業などの案内を鎌倉駅のギャラリー50に掲示 【春】5月18日(火)から24日(月) 7日間 【秋】9月7日(火)から13日(月) 7日間
---	--

(6)文化施設の管理運営事業

鎌倉文学館（鎌倉市長谷 1-5-3）の指定管理者(指定管理期間 令和3年4月1日～令和5年3月31日)として、鎌倉市との鎌倉文学館の管理運営に関する基本協定 及び年度協定に基づいて管理運営を実施しました。

3 鏑木清方記念美術館

令和3年度は、第4期指定管理期間の3年目として活動を行いました。新型コロナウイルス感染防止の観点から一部事業の内容を変更・中止しましたが、3年ぶりに一年を通して開館し、来館者は年間11,981人となりました。

展示事業は例年通り3回の特別展と5回の企画展を行いました。特別展では、若き清方が所属した美術団体の烏合会や自叙伝的随筆『こしかたの記』について紹介しました。また、季節の情趣を細やかにとらえた清方作品や詩句なども展示しました。企画展では季節の風物や舞台に取材した日本画作品のほか、風景やスケッチなど多彩な作品資料を展示し、清方の幅広い画業を紹介しました。

普及事業は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、昨年度に引き続き展示解説と対面型の市民講座等を中止しましたが、代わりに当館 YouTube チャンネルに展示解説動画を4本、市民講座を5本公開しました。また、定員を半数にして日本画ワークショップと子ども参加プログラムを実施しました。春・夏休み親子鑑賞も例年通り行い、参加者にワークシートを配布しました。

調査研究においては、子ども向け冊子「色刷り石版画に触れよう！」を発行し、叢書23「鏑木清方のデザイン（仮）」の発行にむけての調査をすすめました。また、作品及び資料の図版と解説を閲覧できる「収蔵品データベース」に新収蔵品と挿絵のデータ（162点）を追加し、令和2年度の年報とともにホームページで公開しました。

(1) 展示事業

①	令和2年度からの継続事業 企画展「さしえ、華やかなりし頃 —清方受け継ぐ挿絵の美—」 令和3年4月1日～4月11日（令和3年3月13日から継続）	10日 457人
②	特別展「烏合会結成120年記念 若き清方と仲間たち —浮世絵系画家の新時代—」 令和3年4月15日～5月19日	31日 1,009人
③	特別展「随筆『こしかたの記』刊行60年記念 清方が愛した江戸、東京。人、暮らし。」 令和3年5月22日～6月27日	31日 1,184人
④	企画展「夏色美人 ～清方がみた夏げしき～」 令和3年7月2日～8月22日	45日 1,409人
⑤	企画展「幽玄の美に誘われて ～泉鏡花と清方の出会い～」 令和3年8月28日～10月19日	45日 1,766人
⑥	特別展「秋冬の情趣、清方のことば」 令和3年10月23日～11月28日	31日 1,955人
⑦	企画展「華やぐ舞台と女性 ～新春 押絵羽子板とともに～」 前期：令和3年12月2日～12月19日 後期：令和3年12月22日～令和4年1月10日	29日 1,413人

⑧	企画展「うつくしきひと。～清方のまなざし～」 令和4年1月14日～2月27日	39日	1,379人
⑨	企画展「春、うらら。～清方の風景とスケッチ～」 令和4年3月4日～3月31日 (令和4年4月10日まで継続)	24日	1,409人

開館日数 285 日、年間入館者数 11,981 人 (1 日平均 42 人)

(2) 普及事業

①	美術講演会 演題「江戸の面影と明治の東京」 令和3年6月8日(火) 13:30 開講 会場：鎌倉市鏑木清方記念美術館 講師：田中裕二氏(静岡文化芸術大学 准教授)	23人
②	美術講演会 演題「鏑木清方《築地明石町》をめぐるあれこれ」 令和3年11月9日(火) 13:30 開講 会場：鎌倉市鏑木清方記念美術館 講師：鶴見香織氏(東京国立近代美術館 主任研究員)	21人
③	市民講座 学芸員・美術館職員による講座を当館 YouTube に公開。 「渡辺省亭と鏑木清方 vol.1」 再生回数：310回 「渡辺省亭と鏑木清方 vol.2」 再生回数：160回 「鏑木清方の蔵書から vol.1」 再生回数：132回 「鏑木清方の蔵書から vol.2」 再生回数：108回 「動画でみる鏑木清方！」(5月31日まで公開継続)	
④	ギャラリートーク(展示解説) 毎週土・日・祝日の開催を中止し、代わりに展示解説動画を当館 YouTube に公開。 特別展「若き清方と仲間たち」 再生回数：173回 特別展「清方の愛した江戸、東京。人、暮らし。」 再生回数：155回 企画展「夏色美人」 再生回数：153回 企画展「幽玄の美に誘われて」 再生回数：149回	
⑤	日本画ワークショップ 「日本画材を使って描いてみよう！」 令和3年6月13日(日) 11人、7月11日(日) 12人、 9月12日(日) 12人、11月20日(土) 10人、 12月12日(日) 10人 (計 5回) 55人	
⑥	日本画制作実演 令和3年秋 開催→中止	

⑦	子ども参加プログラム 「春休み親子鑑賞」 令和3年4月1日(木)～4日(日) 24人(内、同伴者12人)
⑧	子ども参加プログラム 「夏休み親子鑑賞」 令和3年7月2日(金)～8月22日(日) 117人(内、同伴者58人)
⑨	子どもたちが美術館で楽しく過ごすための動画特別上映 令和3年7月2日(金)～8月22日(日)
⑩	子ども参加プログラム 「日本画材の3つの色の砂子を使って、絵を描こう！」 令和3年7月29日(木)、30日(金) 16人(内、同伴者4人)
⑪	子ども参加プログラム 「浮世絵の多色摺り技法を体験してみよう！」 令和3年8月5日(木)、6日(金) 22人(内、同伴者10人)
⑫	子ども参加プログラム 「春休み親子鑑賞」 令和4年3月26日(土)～3月31日(水) 30人(内、同伴者8人) (令和4年4月3日(日)まで継続)
⑬	親子・子ども参加プログラム 「絵絹に日本画材で描いてみよう！」 令和4年3月26日(土)、27日(日) 10人(内、同伴者0人)
⑭	インターンシップの受け入れ→中止
⑮	インターン 令和3年7月8日(木)～令和3年9月11日(土) 計21日 1人
⑯	学芸員実習生の受け入れ 令和3年7月27日(火)～30日(金)、8月3日(火)～6日(金)、 24日(火)、25日(水) 10日間 3人
⑰	未就学児童と小学校低学年対象ワークショップ 「親子で美術館へ行ってみよう！」 令和3年7月28日(水) 12人
⑱	散策型鑑賞プログラム 「清方の散歩道と作品鑑賞」 令和3年6月開催→中止
⑲	清方誕生日記念！絵はがきプレゼント 令和3年8月28日(土)～9月5日(日) 8日間 80人
⑳	企画展「華やぐ舞台と女性 ～新春 押絵羽子板とともに～」 関連企画「新春お年玉」プレゼント 令和4年1月4日(火)～1月10日(月・祝) 7日間 392人
㉑	着物割引き「着物で楽しむ美術館」 令和4年1月14日(金)～2月27日(日) 39日間 34人

(3) 調査研究事業

①	収蔵作品や資料の修復（5点）
②	叢書23「清方のデザイン（仮）」発行のための調査
③	鎌倉市鐮木清方記念美術館 年報（2020年度）発行およびホームページへの公開 令和3年11月1日 公開
④	子ども向け冊子「色刷り石版画に触れよう！」発行 令和4年3月10日 発行
⑤	ホームページ上の「収蔵品データベース」へ新寄贈品と挿絵のデータ（162点）の追加 令和4年3月31日 公開

(4) その他

ア ギャラリー50への掲示

普及事業の子ども参加プログラムの作品と鐮木清方記念美術館の事業などの案内の掲示を、鎌倉駅のギャラリー50で行いました。

【春】5月18日（火）～5月24日（月） 7日間

【秋】9月7日（火）～9月13日（月） 7日間

イ ボランティアの活動

専門知識の講義を受けたサポート・スタッフが、資料整理、展示作品の選定・貸出など展示の立案や子ども向けワークシートへのイラスト提供など、展示事業と教育普及事業等に参加しました。

ウ 客員研究員制度

大学との連携と市民参加による客員研究員が収蔵品データベースに掲載する解説の作成のほか、叢書に関連する調査研究事業等の美術館事業等に携わりました。

エ 職員の研修

職員の自己研修を奨励し、受講後は館内職員に対して報告会を行い、職員全体のレベルアップを図りました。

オ 他施設との連携

例年は関係する美術館や近隣文化施設等と連携し、スタンプラリーや広報連携、相互割引等を行っていますが、本年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、近隣の1館と連携事業を実施しました。

①	鎌倉文化ゾーン 小町通り・八幡宮エリア ミュージアムめぐりスタンプラリー →中止
②	鎌倉の小さな美術館へようこそ！ →中止
③	清方・蓬春連携企画 山口蓬春記念館と「鎌倉 葉山 近代日本画の巨匠の旧居跡めぐり」 相互割引とミュージアムグッズのプレゼントを実施 令和4年1月5日（水）～2月27日（日）

④	鎌倉歴史交流館、鎌倉国宝館、鎌倉市川喜多映画記念館、鎌倉芸術館、鎌倉文学館との連携企画 「鎌倉殿の重臣たちをめぐろう！」 NHK 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に関連して、鎌倉殿の重臣たちのタペストリーを展示 令和4年3月27日（日）～（大河ドラマ終了まで継続）
---	---

カ 子どものためのワークシートの配布

春・夏休み親子鑑賞の参加者を対象にワークシートを配布し、次世代を中心に清方の画業と日本画、木版画への理解を深め、伝統ある日本の美の普及に努めました。

キ 英文表記の拡充

展示作品のキャプションについて、順次英文表記を拡充させました。

ク 事業協力等

令和4年3月から東京国立近代美術館で開催された「没後50年 鏑木清方展」に先駆けて、展覧会図録や関連書籍へ監修・執筆協力をしました。また、鏑木清方への関心の高まりから例年よりも多くの講師派遣依頼がありました。

①	相模女子大学メディア情報学科への講師派遣 令和3年7月15日（木）
②	武蔵野美術大学芸術文化学科への講師派遣 令和3年9月21日（火）
③	海の見える杜美術館オンラインシンポジウムへの講師派遣 令和3年9月23日（木）
④	東海大学への講師派遣 令和3年9月27日（月）～令和4年3月31日（木）
⑤	中央区・国際交流振興協会への講師派遣 令和3年10月14日（木）
⑥	鶴岡八幡宮 鶴の子会「春の絵画教室」への講師派遣 令和4年3月12日（土）、13日（日）
⑦	毎日新聞社主催、東京国立近代美術館開催の「没後50年 鏑木清方展」展覧会図録への執筆協力
⑧	小学館『鏑木清方画集』（2022年3月発行）への監修・執筆協力
⑨	新潮社『芸術新潮』（2022年4月号）への執筆協力
⑩	平凡社『別冊太陽 鏑木清方 市井に生きたまなざし』（令和4年3月発行）への監修・執筆協力

(5) 文化施設の管理運営事業

鎌倉市鏑木清方記念美術館（鎌倉市雪ノ下1-5-25）の指定管理者（指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日）として、鎌倉市との鎌倉市鏑木清方記念美術館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づいて管理運営を実施しました。

II 処務の概要

1 役員等に関する事項

理事名簿

(令和4年3月末現在)

理事長	森田 晃輔
副理事長	牧田 知江子
専務理事	岡林 馨
理事	朝比奈 惠温
理事	富岡 幸一郎
理事	鳥谷 尚道
理事	真室 佳武
監事	東山 勉
監事	梨木 はるみ

評議員名簿

(令和4年3月末現在)

評議員	薄井 英男
評議員	梅谷 公雄
評議員	後藤 尚子
評議員	野口 公子
評議員	野口 稔
評議員	兵藤 芳朗
評議員	益田 朋子
評議員	村田 佳代子

2 理事会等に関する事項

(1) 理事会

- 第1回** 開催日 令和3年5月13日
議案第1号 令和2年度事業報告について
議案第2号 令和2年度一般会計及び特別会計収支決算について
議案第3号 令和3年度定時評議員会の日時、場所、目的である事項について
報告事項1 リスク分担金の精算について
報告事項2 職務の執行状況について
- 第2回** 開催日 令和3年8月25日
議案第4号 鎌倉市芸術館第6期指定管理期間の指定管理者応募について
議案第5号 第2回評議員会の日時、場所、目的である事項について
- 第3回** 開催日 令和3年12月14日
議案第6号 評議員の推薦について
議案第7号 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団就業規程の一部改正について
報告事項3 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団臨時職員の賃金改正について
報告事項4 第6期鎌倉市芸術館指定管理者の審査結果について
議案第8号 基本財産の一部減額について
議案第9号 令和3年度一般会計収支補正予算について
議案第10号 令和3年度第3回評議員会の日時、場所、目的である事項について
報告事項5 令和3年度上半期事業報告について
報告事項6 職務の執行状況について
- 第4回** 開催日 令和4年2月16日
議案第11号 令和4年度事業計画について
議案第12号 基本財産の一部減額について
議案第13号 令和4年度一般会計及び特別会計収支予算について
議案第14号 公益法人事業内容変更認定申請について
議案第15号 当座貸越取引の開設について
議案第16号 令和3年度第4回評議員会の日時、場所、目的である事項について

上記の日程で理事会を開催し、各議案については原案どおり承認されました。

(2) 監査

- 開催日 令和3年5月7日
監査内容 令和2年度公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団の決算について

上記の日程で決算監査を行い、令和2年度の決算書類は適正であると認められました。

(3) 評議員会

定 時	開催日	令和3年5月28日
	議案第1号	令和2年度事業報告について
	議案第2号	令和2年度一般会計及び特別会計収支決算について
	議案第3号	令和3年度特別会計収支補正予算について
	報告事項1	基本財産の一部減額に関する正式文書受領について
第2回	開催日	令和3年8月25日
	議案第4号	鎌倉市芸術館第6期指定管理期間の指定管理者応募について
第3回	開催日	令和3年12月14日
	議案第5号	評議員の選定について
	議案第6号	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団就業規程の一部改正について
	報告事項2	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団臨時職員の賃金改正について
	報告事項3	鎌倉市芸術館第6期指定管理者の審査結果について
	議案第7号	基本財産の一部減額について
	議案第8号	令和3年度一般会計収支補正予算について
	報告事項4	令和3年度上半期事業報告について
第4回	開催日	令和4年3月1日
	議案第9号	令和4年度事業計画について
	議案第10号	基本財産の一部減額について
	議案第11号	令和4年度一般会計及び特別会計収支予算について
	議案第12号	公益法人事業内容変更認定申請について
	議案第13号	当座貸越取引の開設について

上記の日程で評議員会を開催し、各議案については原案どおり承認されました。